



陽光

【学校教育目標】 夢をもち 光かがやく中部っ子の育成
～自分だいすき！友達だいすき！中部小だいすき！～

先生方の特技を披露・・・チェロとフルートの演奏で

5年生では、音楽の時間に「オーケストラの響きを楽しもう」という学習を行いました。各クラスの音楽の時間に2人の先生方が子どもたちの前で生演奏を披露してくださいました。緒方先生はチェロで「白鳥の湖」と「魔女の宅急便」のテーマ曲を演奏され、井本先生はフルートで「アルルの女」より「メヌエット」と、「千と千尋の神隠し」のテーマ曲を演奏されました。子どもたちは、美しい楽器の音色や響きに耳を傾け、静かに聴き入っていました。演奏が終わると、大きな拍手がわき起こりました。生の演奏に触れることで、音楽の魅力をより身近に感じることができたようでした。また、これまで知らなかった先生の特技を見て、とてもうれしそうでした。



1年生：タブレットの学習スタート！ずいぶん慣れてきました！

夏休み明けから、1年生では、タブレットを使った学習が始まりました。最初の時間は、町のICT支援員の方に来ていただき、「使い方のやくそく」や「電源の入れ方・切り方」について教えていただきました。子どもたちは、しっかりと話を聞きながら、一つ一つの操作を確認し、上手に取り組んでいました。

その後もタブレットでの学習を行っており、生活科の学習では、花や虫を調べたり、動画を見たりしました。1年生は、使いながらどんどん慣れている様子です。みんなタブレットでの学習を楽しみにしているようで、笑顔でうれしそうに取り組んでいました。



2年生：町の図書館について学びました！

2年生の生活科では、「としょかんにいこう」の学習をしています。学習を通して、図書館の役割や利用の仕方を知り、地域の施設に親しみをもつことをねらいとしています。ほとんどの子どもたちが、菊陽町図書館に行ったことがあるようでしたが、今回は、町の図書館から司書の方をお招きし、図書館について詳しくお話をいただきました。

はじめに、図書館で守ってほしいマナーについて教えていただきました。図書館はたくさんの人が利用する場所であり、本を大切に扱うことや静かに過ごすことなど、みんなが気持ちよく利用できるようなするための約束があることを学びました。

また、図書館にはさまざまな人が利用しやすいように、多くの工夫がされていることも教えていただきました。赤ちゃん連れの方のための授乳室やおむつ交換シート、高齢の方や目が見えにくい方のための大活字本や朗読CD、中高生向けのティーンズコーナー、集中して勉強できる学習スペースなど、一人一人の利用者に寄り添った設備やサービスが整えられていることを知りました。

さらに、図書館には約16万冊もの本があると聞き、子どもたちは驚いていました。普段は目にすることのない図書館の裏側や工夫について知ることができ、図書館への興味や関心がさらに高まった様子でした。

子どもたちは今回の学習を通して、図書館が本を借りるだけの場所ではなく、地域に住むさまざまな人たちのために工夫された大切な施設であることを学びました。これからも図書館を積極的に利用しながら、本に親しんでいってほしいと思います。

